

登壇者プロフィール

横山 禎徳 氏(講演・モデレータ) (よこやま・よしのり)

社会システムズ・アーキテクト。

MBI講師(「7Sフレームワーク」、「企業変身」などの講義、1984-1994年)。

東京大学工学部建築学科卒業。米国ハーバード大学大学院都市デザイン修士、マサチューセッツ工科大学経営大学院修士(MBA)。



前川國男建築設計事務所等で設計に従事後、1975年マッキンゼー・アンド・カンパニー入社。87年ディレクター、89年から94年まで東京支社長。2002年退職。その後、イグレック SSDI 代表として「社会システム・デザイン」という分野の確立、発展に向けて活動する一方、東大 EMP 企画推進責任者(2008-2019; 2014-2017 特任教授)、東京大学総長室アドバイザー、県立広島大学 経営専門職大学院(HBMS)経営管理研究科長、オリックス顧問、オリックス生命保険社外取締役、エアウィーヴ社外取締役なども兼務している。独立行政法人経済産業研究所(上席研究員)、産業再生機構(非常勤監査役)、三井住友ファイナンシャル・グループ社外取締役、東京電力福島原子力発電所事故調査委員会委員(2012)などを歴任。

主な著書に『社会システム・デザイン 組み立て思考のアプローチ 「原発システム」の検証から考える』(東大出版会)、『東大エグゼクティブ・マネジメント デザインする思考力』、『東大エグゼクティブ・マネジメント 課題設定の思考力』(2冊とも共著、東京大学出版会)、『循環思考』(東洋経済新報社)、『アメリカと比べない日本』(ファーストプレス)、『「豊かなる衰退」と日本の戦略』(ダイヤモンド社)、『マッキンゼー合従連衡戦略』(共著、東洋経済新報社)、『成長創出革命』(ダイヤモンド社)、『コーポレートアーキテクチャー』(共著、ダイヤモンド社)、『企業変身願望 - Corporate Metamorphosis Design』(NTT 出版)。その他、企業戦略、組織デザイン、ファイナンス、戦略的提携、企業変革、社会システム・デザインに関する小論文記事多数。